
全国市長会 週報 = JACM WEEKLY NEWS =

第 1546 号 令和 3 年 6 月 28 日発行

■□■ も く じ ■□■

◆ 全国市長会 先週の動き	1
◆ 全国市長会 今週の動き	1
◆ 国の会議等の動き	1
◆ 市長の選挙	3
◆ 市長の退任	3
◆ 全国市長会 行事予定	3
◆ 全国都市数	4
◆ ご案内	4

◇ 原爆死没者の慰霊並びに平和祈念の黙とうについて

◆◆◆ 全国市長会 先週の動き 6月21日～6月25日 ◆◆◆

≪ 6月23日（水） ≫

「（公財）全国市長会館 令和3年度定時評議員会」を書面により開催し、令和2年度決算並びに補欠の理事及び評議員の選任について原案のとおり承認するとともに、令和2年度事業報告を報告した。

[全国市長会館]

◆◆◆ 全国市長会 今週の動き 6月28日～7月2日 ◆◆◆

≪ 7月1日（木）13：00 ≫

「正副会長会議」を開催し、今後の運営等について意見交換。

[企画調整室]

◆◆◆ 国の会議等の動き ◆◆◆

≪ 6月21日（月） ≫

「第112回社会保障審議会障害者部会」が開催され、障害者総合支援法の施行後3年を目途とした見直し等について審議。本会から永松・杵築市長がオンラインで出席した。

[社会文教部]

《6月24日（木）》

「**コミュニティ・スクールの在り方等に関する検討会議（第3回）**」が開催され、本会から吉田・本庄市長がオンラインで出席した。会議では、地域運営組織とコミュニティ・スクール、中間まとめ（骨子案）に関する自由討議等について審議を行った。

吉田・本庄市長からは、ワクチン接種で忙殺されている中で、学校現場に直接出向くことが難しく、学校と学校を取り巻く地域連携について、見えない部分があるというもどかしさがあるとしたうえで、①学校行事を行うにあたっては、単に先生と地域社会だけでなく、児童生徒や保護者も含め、体験・体感を共感することが大事である、②子ども達の知・徳・体を伸ばしていくという学校のあるべき本分に立脚したコミュニティ・スクールであってほしい等の発言を行った。

[社会文教部]

《6月25日（金）》

「**第143回社会保障審議会医療保険部会**」がWEB会議により開催され、「全世代対応型の社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律」の成立、「経済財政運営と改革の基本方針2021」、「成長戦略（2021年）」及び「規制改革実施計画」、オンライン資格確認等システム、医療保険制度における新型コロナウイルス感染症の影響について審議。

本会から前葉・津市長が出席し、「全世代対応型の社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律」の附帯決議について、①後期高齢者医療における窓口負担割合の見直しについて実施した際は、受診抑制に関するデータ分析と検証、現場感覚の把握を十分に行う必要がある。また、同見直しについて、広報を徹底されたい、②子どもに係る国保保険料等の均等割額の減額措置の導入について、市町村等の財政状況等を勘案しながら、対象者の更なる拡大を検討するとされているが、政策として、子育て支援をどこまで拡充していくのかという観点で議論を進める必要がある等の発言を行った。

また、「経済財政運営と改革の基本方針2021」について、中長期的課題とされているが、広域連合による後期高齢者医療制度の在り方、生活保護受給者の国保及び後期高齢者医療制度への加入に関して、都道府県のガバナンスの強化として括られて議論されていることには違和感があり、我々としても十分に主張し、議論していく等の発言を行った。

[社会文教部]

《6月25日（金）》

「**スポーツ審議会 健康スポーツ部会（第16回）**」がWEB会議により開催され、地域スポーツ体制整備、ライフステージに応じたスポーツ実施の在り方等について審議。

本会から豊岡・三島市長が出席し、①競技スポーツと健康づくりや楽しむスポーツ、障がいスポーツを分けて議論していくべきである、②競技スポーツについて、中学校の部活

動を例に、勝つためにどのような練習や生活スタイルを作り、あるいは、栄養面での様々な取組をしていくという教育的意味合いが非常に大きい。また、部活動を学校の外に任せるのではなく、指導者を校内に招き入れ、先生方と議論しながらよりよい部活動にしていくべきである、③楽しむスポーツ、健康づくりのスポーツ等について、工夫次第で色々なことが出来る。様々な事例を積み重ねることで、全国的に楽しく体を動かして健康づくりをしていくような日本になる等の発言を行った。

[社会文教部]

《6月28日（月）14：00》

「第113回社会保障審議会障害者部会」が開催され、障害者の就労支援・居住支援等について審議。本会から永松・杵築市長がオンラインで出席予定。

[社会文教部]

◆◆◆ 市長の選挙 ◆◆◆

(選挙日) (市名) (市長名) (期数)

6月27日 岩手県宮古市 山本正徳 4 期

6月27日 神奈川県横須賀市 上地克明 2 期

[総務部]

◆◆◆ 市長の退任 ◆◆◆

(退任日) (市名) (市長名)

6月23日 愛知県半田市 榊原純夫

[総務部]

◆◆◆ 全国市長会 行事予定 6月28日～7月21日（4週間） ◆◆◆

(月日)	(時間)	(会議名)	(場所等)	(所管)
7月1日	13：00	正副会長会議	全国都市会館（第3会議室）	企画調整室
7月12日	10：00	行政委員会・地方分権改革検討会議合同会議	W E B	行政部
		財政委員会・都市税制調査委員会合同会議	W E B	財政部
	13：00	社会文教委員会	W E B	社会文教部
		(公財)全国市長会館令和3年度第1回臨時理事会	書面開催	全国市長会館
7月13日	10：00	経済委員会	W E B	経済部

7月13日	15:00	第8回防災対策特別委員会	W	E	B	行政部
		「市政」市長座談会	W	E	B	全国市長会館
7月14日	13:00	正副会長会議	全国都市会館（第1会議室）			企画調整室
	13:30	政策推進委員会	全国都市会館（第1会議室）			企画調整室
	15:00	理事・評議員合同会議	全国都市会館（大ホール）			企画調整室

[企画調整室]

◆◇◆ 全国都市数 令和3年6月28日現在 ◆◇◆

= 815 都市 =

政令指定都市	20
中核市	62
施行時特例市	23
一般市	687
特別区	23

[調査広報部]

◆◇◆ ご案内 ◆◇◆

◇ 原爆死没者の慰霊並びに平和祈念の黙とうについて

広島市は8月6日、長崎市は8月9日に、ともに原爆投下から76年を迎えます。

両市では、それぞれの日に原爆死没者の御霊を慰め、世界恒久平和の実現を祈念して、慰霊並びに平和祈念の式典を挙行されるとともに、広島市に原子爆弾が投下された8月6日午前8時15分及び長崎市に原子爆弾が投下された8月9日午前11時2分に、原爆死没者の慰霊と平和祈念のため1分間の黙とうを捧げることとされております。

この黙とうについては、すでに両市長から各市へ協力依頼がなされているところと存じますが、本会に対しても全国各市への周知と協力への呼びかけについて依頼がありました。

つきましては、各市におかれましても、この趣旨に御賛同いただき、ひとりでも多くの方が敬けんな黙とうを捧げていただけますように、周知していただくことについて、本会からも、よろしくお願い申し上げます。

【 発 行 】

全国市長会 調査広報部

〒102-8635 東京都千代田区平河町 2-4-2

TEL:03-3262-2316 FAX:03-3263-5483

ホームページ : <http://www.mayors.or.jp>

内容・記事に関するお問い合わせメール : jacm@mayors.or.jp

「週報」の情報は全国市長会HPでもご覧いただけます。
